

# 東北商工時報

行發日五廿 日五月每  
 吉梅越堀 行發報編  
 八三町銀白北市平縣島福  
 社報時工商北東 所行發  
 六 登 川 古  
 圓 一 金行一 料告廣  
 錢十部一 錢卅金月ヶ一

## 年頭の挨拶

皇軍戦捷の歡呼横溢せる裡に今意義多かりし昭和十二年を送るに共に多幸なるべく昭和十三年成寅、皇紀二千五百九十八年の新春を迎ふ、歡喜極りなし意氣更に新たなるを覺ゆ。  
 茲に謹みて聖壽の無窮を壽ぎ奉ると共に皇軍の武運長久を祈り御皇室の御繁榮と帝國の隆昌とを祝福し奉る。  
 時局の重大性に鑑み國民精神總動員の趣旨に則り舉國一致盡忠報國の念を新にし、堅忍持久時難を克服し以て皇運を扶翼し奉り國威を中外に宣揚する我等國民の覺悟を堅ふせんとするものであります。

今次事變の勃發以來、東洋平和のため暴支膺懲の皇軍は聖戰茲に半歳、敵都南京城頭高く日章旗を翻しつゝ、戰勝に輝く新春を迎ふる事は洵に慶福に堪へざる次第にて出征將兵各位の御勞苦に對しては滿腔の敬意を表せねばならぬ、吾等諸賢と共に屠蘇の杯を舉げ東洋の君子國日本の千秋萬々歳を高唱し更に杯を重ね宏大無邊の希望と雄渾高遠の理想と輝き正義、忠勇義烈なる萬邦無比の日本精神のため世界に向つて萬丈の氣を吐き三度杯を汲ひて皇軍の武運長久を祈ると共に人類親和の大理想を全世界に實現すべき道義的歴史的大使命に向つて堅實真摯の行進曲を奏し様じはないか。時局重入の秋に際し官民共に協力一致熱誠を以て國家の前途の爲め更に全世界の平和のために最大の努力と責任の重且つ大なるを思ふ。  
 新春を迎ふるに際し聊かの年頭の挨拶に代へんとす。

昭和十三年一月

東北商工時報社

### 戦勝日本の春 賀正

- 貴族院議員  
 金 成 通  
 前代議士  
 佐藤庄太郎  
 代議士  
 比佐昌平  
 福島市長  
 佐 藤 澤  
 若松市長  
 佐 瀬 剛  
 平市長  
 青沼鋒太郎  
 農工銀行頭取  
 白石禎美  
 福島電燈會社社長  
 西形吉次郎  
 瀨上町長  
 壹岐右源太  
 湯本町長  
 石川 德壽  
 四倉町長  
 新 妻 盛  
 植田町長  
 古川 傳一  
 勿來町長  
 横山 太一

- 縣會議員  
 鈴木周次郎  
 小野晋平  
 野崎滿藏  
 關内正一  
 蓮沼龍輔  
 小 松 章  
 矢内清治  
 山田一郎  
 佐藤市太郎  
 松永高之助  
 渡邊祐之  
 農工銀行支配人  
 曳地彦太郎  
 農工銀行庶務課長  
 仁平昌雄  
 福島電燈會社  
 坂内俊夫  
 福島市助役  
 岡野眞吉  
 福島市商工會議所理事  
 竹下明治郎  
 植田信用組合長  
 鷺 清 昇  
 川前村長  
 永山忠二  
 内郷村長  
 沼田濱之助

- 入遠野村長  
 鈴木爲吉  
 玉川村長  
 宮内久枝  
 鹿島村長  
 志賀直哉  
 高久村長  
 鈴木眞太郎  
 渡邊村長  
 永山定吉  
 豊間村長  
 鈴木藤治郎  
 大浦村長  
 木村清治  
 上遠野村長  
 櫛田末次郎  
 澤渡村長  
 佐藤倉造  
 大久村長  
 石川倉吉  
 大野村長  
 吉田保之助  
 錦村長  
 正木次郎兵衛  
 好間村長  
 金成淺治  
 平郵便局長  
 佐藤守節  
 福島縣統計課長  
 菅野忠次郎  
 福島第一羽二重會社  
 中川與三郎

- 川俣郵便局長  
 國分榮市  
 川俣町長  
 渡邊要助  
 八幡村長  
 今野善治  
 川俣町  
 角田林兵衛  
 上遠野郵便局長  
 根本幸太郎  
 入遠野郵便局長  
 上遠野  
 泉  
 夏井小學校長  
 小野三德  
 豊間小學校長  
 大塚吉造  
 渡邊小學校長  
 鈴木永名次

- 磐崎尋常高等小學校長  
 安 藤 小  
 磐崎第一小學校  
 校長 齋藤 齊  
 磐崎第二小學校長  
 黒木喜一  
 上遠野小學校長  
 高木憲平  
 鹿島小學校長  
 小泉義浩  
 澤渡郵便局長  
 佐藤清意  
 野田村長  
 兒玉次平  
 野田小學校長  
 大室義一  
 町村長會石城支會  
 石城郡内各學校長會  
 信夫郡小學校長會  
 双葉郡小學校長會  
 石城郡銀行組合  
 信用組合平庶民金庫  
 郡山無盡株式會社  
 湯本無盡株式會社

年頭に際して

小名濱町長 小野晋平氏



東洋永遠の平和のために今最善の努力を以て邁進せらるる皇軍は聖戦に半歳敵都に代る次第であります。

今や躍進途にある吾が小名濱は工場誘致に上水道施設に於て極めて順調なる運びを辿りつつあるが更に尙一層町民各位の協力一致を以て本町百年の大計を樹て以て大小名濱市兩港の建設のために奮起せねばならぬと思ふ。

久屋商店 金物屋 問屋 洋銅 鐵釜 平市 電話九番 九九番

小名濱町長 小野晋平 助役 高木 榎口 收入役 黒澤 島 課長 黒澤 島 雄速保平

小名濱町會

- 藤社重吉 野崎昇太郎 志賀清要 丹崎貞行 野崎貞行 田中重兵衛 小松重兵衛 木田重兵衛 立花秀雄 立花秀政 比佐政之助 後藤安之助 近藤長太郎 小野長太郎 小野丸長 西尾伊太 福山重太郎 岡山重太郎 高木惣治 菅原右工 飯塚藤右門 長瀬房之助 松本房之助

學務委員

- 小島源七 内山伊吉 後田義之助 小野長松 松原正美

神官 小名川彙雄

第一區長 小野倉之助

第二區長 立花秀吉

第三區長 岡山重喜

第四區長 鈴木定太郎

縣水産試驗場長 五十嵐昭

土木請負業 三崎組 太田勝康

御料理 住出し 喜樂

草野醫院 小名濱電一七三番

會田醫院 院長 會田亮

久保田醫院 小名濱電二二番

磐城海岸軌道株式會社

磐城水産工業株式會社

福島電燈株式會社 原町營業所

川俣銀行

小名濱信用組合

江名信用 購買利用組合

泉村信用 購買利用組合

四倉信用 購買利用組合

郡山無盡株式會社 原町出張所

湯本信用無盡株式會社 原町出張所

二本松電氣株式會社 小名濱支店

郡山無盡株式會社 小名濱出張所

石城中小商工互融會

伊達教育會桑折支會

信夫郡小學校長會

双葉郡小學校長會

湯本藝妓屋組合

湯本溫泉旅館屋組合

小名濱藝妓屋組合

小名濱料理旅館組合

平藝妓屋組合

平三業保健組合

平料理屋組合

磐城炭礦株式會社 內郷鑛業所

入山採炭株式會社 坑務所

古河炭礦好間鑛業所

日曹小田鑛業所

小野田炭礦々々業所

大星炭礦々々業所

好間鑛業所

大日本電氣平營業所

二本松電氣小名濱支店

堀江工業株式會社

片倉磐城製絲株式會社

平電力株式會社

平運輸株式會社

磐城建物株式會社

平西洋料理業組合

白水炭礦會

福島炭礦會社

山添炭礦合資會社

金山炭礦株式會社